

2014-15 年度 R I のテーマ「ロータリーに輝きを」
R I 会長 ゲイリー・C. K. ホアン (Light Up Rotary)

八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 工藤 武重 ●会長 榊 清蔵 ●幹事 伊藤 斉 ●コミュニケーション委員長 米内 安芸

ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/>

Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org/2014/>

第 1902 回例会記録《地区大会報告例会》クラブ協議会
2014 年 10 月 9 日 (木) 点鐘 12:30
レポート No. 1335



ロータリーソング

第 1902 回例会要旨

- ・四つのテスト
- ・会長要件
- ・幹事報告
- ・各委員会報告
《出席・親睦》
- ・地区大会報告



四つのテスト
吉田職業奉仕委員長

《ゲスト》

春日山親方 (元濱錦) 春日山 嵩昌 様
春日山部屋力士 春日岩 様
春日山部屋力士 熊王 様
春日山後援会会員 宮内 清一 様

《ビジター》

矢野 清久 様 川崎大師 RC (神奈川県)

《バナー交換》



《会長要件》榊会長



10 月 2 日は法官会員の八戸学院光星高校へ職場訪問に行ってきました。素晴らしい校舎、素晴らしい教育方針を伺うことが出来ました。ありがとうございました。10 月 3 日、4 日は弘前で地区大会があり 3 日は午後からで 5 名で参加し、4 日は 9 時 30 分からなので朝 6 時 30 分に集合し吉田会員の車に乗せてもらい行ってきました。8 名の参加でしたが皆様ご苦労様でした。後ほど報告会をお願いします。

今日は春日山親方、そして力士の方 2 名がいらしていますが、例会後に吉田会員のホープフルのぎく園に行く予定になっています。明日は法官会員の所の幼稚園はじめ他の施設にも慰問に行かれるそうです。国技の相撲の役目として色々なところを慰問し



《出席報告》田守副委員長
正会員数 43 名。本日の出席は免除会員 4 名を含む 24 名。出席率 65% です。前々会の例会は、1900 回記念例会でした。

て歩くと言う事だそうです。ちなみに春日岩関も熊王関も体重は 140K を超えているそうですが次期の関取を目指して頑張っていたきたいと思います。

《本人誕生日》 《奥様誕生日》 《結婚記念日》
《結婚記念日》



山田会員



榊会員



石橋会員

《幹事報告》伊藤幹事



- ・レターボックスにロータリーの友 10 月号が入っています。
- ・秋の家族例会と南風会ゴルフの出欠が回っていますのでよろしくお願い致します。
- ・ガバナー公式訪問の時の記念写真が出来ました、1 枚 1,000 円です。
- ・ザロータリアン誌が届いています。

《ニコニコボックス》平光委員長

矢野清久様 (川崎大師 RC):

本日は、春日山部屋後援会としておじゃまさせて頂きました。宜しくお願い致します。

榊会長 : 春日山親方御一行様、矢野様、ようこそお出で下さいました。地区大会参加の皆様ご苦労様でした。

伊藤幹事 : 地区大会出席の皆さんお疲れ様でした。

小原会員 : 地区大会御出席の皆様お疲れ様でした。春日山部屋の皆様ようこそ。

吉田会員 : 職場訪問例会たくさんの会員の皆様にご出席いただきありがとうございました。



法官会員お世話になりました、ありがとうございました。

山田会員：ようこそ春日山部屋の皆さん。

鈴木会員：先週は職場訪問お邪魔しました。

三浦（一）会員：今日は宜しくお願いします。

平光会員：職場訪問例会お世話になりました。

本人誕生祝：山田会員、吉田会員

配偶者誕生日：榊会員、田守会員

結婚記念日：山田会員、石橋会員

《ご挨拶》 矢野清久様（川崎大師RC）



川崎大師RCからやって参りました矢野でございます。川崎大師RCは日本でも数少ない川崎大師平間寺という通称御大師様と呼ばれているお寺の境内の中で例会をやっているクラブです。日本でもお寺とか神社そのものでやっている所は少ないと聞いております。今日は春日山後援会の一員としてやって参りました。後援会の幹事として後援会を盛り上げていく役をやっています。今日の夜も盛大に歓迎会をやっていただけると言う事ですが、これからもよろしくお願い申し上げます。

《ご挨拶》 春日山親方

春日山と申します、今日は定例会に参加させていただきまして大変失礼をしています。先ほどご紹介して頂きましたように色々なご縁がございまして八戸に後援会を立ち上げて頂いております。榊会長や法官理事長様、また三浦様に大変ご尽力をして後援をして頂いております。皆様の声援、ご支援に応えるべく精一杯頑張っております。今後とも春日山部屋をどうぞよろしくお願い申し上げます。



《地区大会報告》クラブ協議会



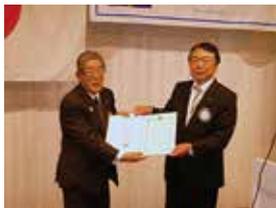
ロータリー財団特別功労賞
黒田会員



奉仕活動優秀ロータリアン
久保田会員



100%連続30年
石橋会員



長寿ロータリアン
山田会員



新PHF、新米山功労者
小原会員

《久保田会員》



先ほどは図らずも表彰いただきましてありがとうございました。推薦して頂いた会員の方に感謝申し上げます。地区大会が今年は一泊という事で、これは二日目に参加される方が大変少なくなるという事を考えて一泊という事になったようですが、我々は八戸からの参加になりますので早朝出発で吉田会員の車に乗せて頂き時間には間に合ったわけです。参加する方としては朝早くても一日で良かったのかなと思っています。当日、相田一人さんという方の講演がありましたがそういう記念講演とか、RI会長代理の方がご夫婦で最後まで参加されているのに参加者が少ないと言うのは失礼な事になりますので、そのようなことの回避の方法としては前よりは良かったのかと思います。それでも午後からいなくなった人もいました。吉田さんはじめ皆さん大変ありがとうございました。

《吉田会員》

弘前の地区大会に参加してきましたが私はドライバーとして会員の皆さんを安全に事故なく送り届けることを至上命題として参加してきました。印象に残っているのは工藤ガバナーが仰った事で全世界でのロータリーでは女性会員の割合が増えているのに日本の女性会員の割合は10%くらいと少ないと言う事でした、我が南クラブはどうかと言うと女性会員の割合も結構多く優秀なクラブなんだと勝手に納得していましたが、私も何とか女性会員を勧誘できるように強く感じてきました。



《赤穂会員》



乗せて行ってもらって言うのもなんですが弘前は遠いなと思いましたが、地区大会は良い大会でした。八戸からの参加は東クラブが一番多くて17名、八戸クラブが15名、北クラブが11名、中央クラブとうちが8名の参加でした。来年は青森で地区大会がありますが、青森の方々が次年度に向けて横断幕などのパフォーマンスもしていました。来年の青森での地区大会は長嶺年度に向けて多くの参加者で次年度のお願いに上がり盛り上げたいと思います。皆さんよろしくお願い致します。今回の配布物はコンパクトで良かったと思いますので参考にして頂ければと思います。

《三浦晃会員》

ビデオ撮影をして来たのですが接続の具合が悪いので長嶺さんがノミニーの挨拶をしている所だけ紹介します。



《伊藤幹事》



改めて 2013-14 年度の表彰をお知らせします。

※R I 表彰 ・ロータリー財団特別功労賞 黒田会員

※地区表彰 ・奉仕活動優秀ロータリアン 久保田会員 ・出席優秀ロータリアン

(100%連続30年) 石橋会員 (100%連続10年) 熊谷会員 ・ロータリー財団寄付優秀ロータリアン (新PHF) 小原会員 (マルチプルPHF) 近藤会員 (3回目) 鈴木会員 (5回目) 長嶺会員 (6回目) ・大口寄付者 黒田会員 ・米山記念奨学会寄付成績優秀ロータリアン (新米山功労者) 小原会員 ・米山功労クラブ 2013年12月16日 (15回目) ・長寿ロータリアン 山田会員 (80才) 米山功労クラブは皆様方の寄付累計 1,500 万円での受賞です。

来年の地区大会は9月4日 (金) 5日 (土) 6日 (日) の三日間です。

《榊会長》

地区大会については皆さんからいろいろ出ましたので記念講演についてお話いたします。「相田みつお生誕 90年」という事で長男の方がお話をされました。相田みつおさんの文字は皆さんも見たことがあると思いますがどうい人だったかはあまり分からないと思います。今回は相田みつおさんの生き様をお話されましたが、ロータリーにも通ずる事だと思います。「人は誰でもミスをする、失敗するものなんだ、その時は慌てずに、良くしようとかではなくそれに合わせながらやっていくんだ、自然に任せるんだ」というような事でした。私たちが会長とか色々な事をやる中で思うようにい



かないこともあり、失敗もする、反省もするし、なんて力不足なんだとの悩みは常に持っています、私は、悩むと三日間くらい悩みますが三日過ぎるとなくなります。歴代の会長さんや幹事さんもそうだったのではと思いますがみんな同じように悩みや失敗はあるのだと、誰にでも悩みや失敗はある、こういう凄い人もそう思っている、長男の方が子供から見ても素晴らしい父親だったというお話でした。パンフレットに「一生感動 一生青春」と書いてありますが年齢に関係なく、何かにときめいて何かに挑戦する、それには年齢は関係ないと言う事です。会員の皆さんを見ましても山田会員は80才になりますがいまだに青春というか澁刺としていらっしゃる、こういう事なんだなと思います。実は私は70才になったら辞めようかなと思っていたのですが、今回の事も含め先輩方を見て体の元気な間はずっと続けて、南クラブに置いてもらいたいと考えています。また、皆さんに様々助けて頂いたことを何らかの形で後輩の皆さんにも恩返しが出来れば良いなと今回の講演を聞いて感じてきました。

